

ワイヤレススピーカー

使用上のご注意／仕様・保証書



SRS-XV500

この使用上のご注意／仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**使用上のご注意／仕様、取扱説明書およびヘルプガイド**をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

型式: YY7855E

この文書でいう「製品」とは、本機またはその付属品を指しています。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機や電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- 電源を切る
- 電源コード(プラグ)をコンセントから抜く
- ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に相談する
裏面に相談窓口の連絡先があります。

警告表示の意味

使用上のご注意／仕様、取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



危険 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 ●電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
 ●重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
 ●熱器具に近づけない。加熱しない。
 ●電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
 万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼ください。

火の中に入れてない
 内蔵充電電池が破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

分解しない
 故障や内蔵充電電池の液漏れや破裂などの原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない
 内蔵充電電池の液漏れや破裂、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。
 電池が液漏れしたり、異臭がする時にはただちに火気より遠ざけてください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所で使用・保管・放置しない
 キャビネットなどが変形・変色したり、端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。

危険 内蔵充電電池が液漏れしたとき

内蔵充電電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
 液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
 液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
 液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

本機は充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。

警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となります。

火災源の近くで使用しない
 本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。火災の原因となります。

本機背面キャップ内の端子に水や異物を入れない
 端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない
 感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない
 感電の原因となることがあります。

電源コードは抜き差ししやすいコンセントに接続する
 電源コードは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。コンセントに接続されている限り、完全に電源から切り離せません。

自然放熱を妨げない
 本機に布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。自然放熱の妨げになり、過熱による変形や火災・感電の原因になることがあります。

注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない
 本機はワイヤレス機能を内蔵しています。以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、ただちに本機の電源を切ってください。
 ●病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。
 電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
 ●航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。
 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
 ●本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない。
 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。

長期間使わないときは、電源コードを抜く
 長期間使用しないときは安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。

お手入れの際、電源プラグを抜く
 電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、スイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

本機は、国内専用です
 海外では国および地域によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

医療機器に近づけない
 本製品は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。

本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

●本機を充電中または、長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
 本機の電源ボタンを切っただけでは、完全に電源から切り離せません。二次電池を分解したり、開いたり、細断したりしないでください。二次電池を熱や火にさらさないでください。直射日光の当たる場所での保管は避けてください。
 二次電池が液漏れした場合は、液体が皮膚や目に触れないようにしてください。接触した場合は、患部を大量の水で洗い、医師の診察を受けてください。
 二次電池は使用前に充電する必要があります。適切な充電手順については、常に製品マニュアルを参照してください。
 長期間保管した後、最大のパフォーマンスを得るには、二次電池を数回充電および放電する必要があります。
 適切に廃棄してください。
 電池は熱暴走の原因となることがありますので、極端な低温の場所で使用、保管、放置しないでください。

スマートフォンによる以下の遠隔操作*は、本体が見える位置からのみ操作を行ってください。
 ●再生/停止/一時停止
 ●曲送り/曲戻し
 ●音量の調整
 ●リピート/シャッフル
 ●ライティング機能の設定

*お使いのアプリによって操作可能な機能は異なります。

ぬれた状態でUSBプラグおよび電源プラグを挿入すると、本機や充電ケーブルに付着した液体(水道水、海水、清涼飲料水など)や異物によるショートが発生し、異常過熱や故障の原因となります。

本機または充電ケーブルがぬれた状態でUSBプラグおよび電源プラグを絶対に挿入しないでください。

本機を廃棄する

注意 日本国内での充電式電池の廃棄について



本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

Li-ion

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2,400 0 GHzから2,483 5 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
 2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談して下さい。
 3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ソニーの相談窓口については本書をご覧ください。

2.4FH4/XX8 この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。FH4は変調方式としてFH-SS方式を採用し、与干渉距離は40 mです。XX8はその他の変調方式を採用し、与干渉距離は80 mです。

型名(MODEL)などの重要な情報は、本機の背面に表示してあります。

ライセンスについて

●本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容を一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/24/>
 ●本製品にはMicrosoft Corporationの知的財産権の対象である技術が含まれています。Microsoftまたはその関連会社から使用許諾を得ることなく、この技術を本製品以外で使用または頒布することは禁じられています。
 ●第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

出張修理			
品名	ワイヤレススピーカー		
型名	SRS-XV500		
<h1>Sample</h1>			
保証書は製品に同梱されている 使用上のご注意／仕様に印刷されたものをご使用ください。			
お客様住所 お名前	電話 - - 様		
無料修理規定			
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いします。なお、受付窓口の種別は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。			
種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	
※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。			
※2 (1)(2)への依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。			
2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。			
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。 (1) 本書のご提示がない場合(2) 本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4) 使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換			
4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。			
5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。			
6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。			
7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。			
8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、もしくは製品自体が記録媒体の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。			
9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)			
修理メモ			
* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 * 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 TO6-1			

⚠ 防水について (ご使用前に必ずお読みください)

同梱品は防水仕様ではありません。

本機の防水性能について

本機は、キャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX4相当の防滴性能を有しています。

- 同梱品および本体の各端子 (AC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR) は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子 (AC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR) を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。

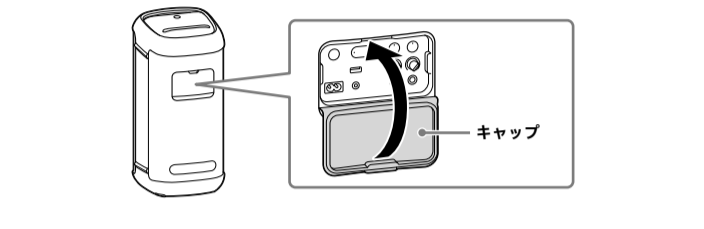
<div>お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。</div>

防水性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- 本機は水圧に強い設計ではありません。本機を水中に沈めたり、水道の蛇口からの勢いのある水を直接かけるなどしないでください。故障の原因となります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。

⚠ ご注意：キャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



本機のお手入れのしかた

- 下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。
- 表面が汚れたときは、乾いた柔らかい布、または水やぬるま湯に浸して固く絞った布で汚れを取りのぞいてください。汚れの種類によっては取りのぞけない場合もあります。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。はっ水機能などに影響します。

使用上のご注意

取り扱いについて

- スピーカーユニットの開口部から異物を入れないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)
 - ヘアドライヤーなどから熱風を直接あてない
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 本機は防磁型ではありません。本機の上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。
- ライト点灯状態でハンドルに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。通電中にスピーカーを持ち運ぶ際には、ライト(ライティング機能)をオフにしてください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度(5℃から35℃)の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- タッチセンサーは、直接指で触れて操作してください。
- 濡れた手で操作しないでください、誤動作の原因となります。
- 本機と接続するBLUETOOTH®機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

商標について

- AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴ、LDAC™は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- Windows Mediaは米国および／またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

仕様

BLUETOOTH®部
使用周波数帯域 <p>2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz ~ 2.483 5 GHz)</p>
電源部・その他
入力 <ul style="list-style-type: none">USB 端子 Aタイプ(マストレージクラスのみに対応) AUDIO IN端子 (Φ 3.5 mm) MIC1 端子 (Φ 6.3 mm) MIC2/GUITAR 端子 (Φ 6.3 mm)

DC OUT

USB 端子 Aタイプ (接続機器の充電用) (5 V, 最大1.5 A)

電源

AC 100 V, 50/60 Hz、内蔵充電電池を使用

消費電力

約55 W (内蔵充電電池および接続機器充電中)

2 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン)

0.5 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ)

内蔵充電電池の持続時間 (いたわり充電モード*1オフ時/BLUETOOTH接続時)

- 約25時間*2
 - 音量：18
 - サウンドモード：MEGA BASS オン
 - ライティング機能：オフ

- 約12時間*2
 - 音量：18
 - サウンドモード：MEGA BASS オン
 - ライティング機能：オン

- 約5時間*2
 - 音量：50 (MAX.)
 - サウンドモード：MEGA BASS オン
 - ライティング機能：オフ

- 約4.5時間*2
 - 音量：50 (MAX.)
 - サウンドモード：MEGA BASS オン
 - ライティング機能：オン

- 約10時間 (JEITA、70 dBA/mで再生)*3

内蔵充電電池の充電時間 (いたわり充電モード*1オフ時)

- 約3時間*4 (10分間充電 約2.5時間*2 音楽再生可能)
 - 音量：18
 - サウンドモード：MEGA BASS オン
 - ライティング機能：オフ

使用温度範囲

5℃～35℃

最大外形寸法 (最大突起部含む)

約269 mm × 564 mm × 294 mm (幅×高さ×奥行き)

質量 (内蔵充電電池含む)

約11.2 kg

同梱品

ワイヤレススピーカー (1)

電源コード (1)

印刷物 (一式)

^[1] 最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせるモード。このモード時は再生時間が記載時間よりも短くなります。

^[2] 上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

^[3] JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

^[4] 本機の電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電 (100%) までにかかる時間です。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

インターネット上で使いかた(ヘルプガイド)などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。



<https://rd1.sony.net/help/speaker/7855/ja/>



保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

- ヘルプガイド (https://rd1.sony.net/help/speaker/7855/ja/) に記載の「よくある質問」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

- 製品内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。修理をご依頼の際は原因特定のため、ご使用中のケーブル類なども合わせてお持ちください。

保証期間中の修理は

- 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

- 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

- 当社では、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

部品の交換について


- この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ソニーの相談窓口のご案内

本製品についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、ホームページまたはソニーの相談窓口へ。

- 相談窓口へお問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
 - 型名
 - ご相談内容：できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日

ご質問の内容によっては、本機に接続される機器についてお問い合わせさせていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

型名：SRS-XV500	◆ お問い合わせの前に、リスタート (再起動) をお試しください。
お問い合わせ窓口	
●各種お問い合わせ (LINEやメールなど) 詳しくは以下のホームページをご覧ください。 https://www.sony.jp/support/inquiry.html	
●電話でのお問い合わせ 【 使い方相談窓口 】 フリーダイヤル: 0120-333-020 携帯電話・一部のIP電話: 050-3754-9577	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ガイダンスに沿って 短縮番号「3 0 9」+「#」 を押すと、担当窓口へ おつながじます。 </div>
【 修理相談窓口 】 フリーダイヤル: 0120-222-330 携帯電話・一部のIP電話: 050-3754-9599	
FAX: (共通) 0120-333-389	ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1